

外国人看護師候補者資格取得支援事業に関する新たな取り組み

○当該事業の経緯と目的

平成28年度より EPA 外国人看護師候補者で看護師国家試験に合格できず、帰国した者を対象に学習支援を行い、看護師国家試験だけでなく、准看護師試験も受験させ、福岡県内の看護職の確保の一助となることを目的に外国人看護師候補者資格取得支援事業を実施している。なお、平成29年度は対象地域をインドネシアだけでなくフィリピンにも拡大。

○平成29年度事業結果

【福岡県准看護師試験結果】

全 体	80% (4/5名)
インドネシア人	50% (1/2名)
フィリピン人	100% (3/3名)
平成28年度結果 (参考)	71.4% (5/7名)

【看護師国家試験結果】

全 体	38.8% (7/18名)
インドネシア人	40% (6/15名)
フィリピン人	33.3% (1/3名)
EPA (参考)	16.9% (57/337名)
平成28年度結果 (参考)	11.1% (2/18名)

